

## 令和2年度第4回浜田市地域公共交通会議議事録

### 邊副部長

定刻となりましたので、ただ今から令和2年度第4回浜田市地域公共交通会議を開催いたします。

本日は、皆様ご多忙の中、本会議にご出席いただきありがとうございます。私は、進行役を務めさせていただきます、浜田市地域施策部副部長の邊でございます。

議事に入りますまで進行役を務めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは、早速ではございますが、次第に従いまして、会長の砂川副市長がご挨拶申し上げます。

### 砂川会長

本年度第4回目の地域公共交通会議の開催に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

平素は、本会議の運営及び浜田市の公共交通につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様方には、大変お忙しい中をご出席いただき誠にありがとうございます。

本日の会議は、萩・石見空港利用拡大促進協議会からの依頼を受け、浜田 - 萩・石見空港間乗合タクシーの運行の見直しを行う内容について、関係の皆様方に協議をお願いするものです。

詳しくは、後ほど萩・石見空港利用拡大促進協議会からご説明いただき、協議いただくこととしておりますので、どうぞ忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。開会に当たってのあいさつに代えさせていただきます。

### 邊副部長

砂川会長ありがとうございました。

それでは、ここで本会議議題資料について、確認をさせていただきます。

本日の会議議題資料につきましては、出席委員の皆様事前に送付をさせていただいておりますが、本日も持参いただいておりますでしょうか。

資料のない方がいらっしゃいましたら、事務局で用意いたしますので、お知らせください。また、本日に準備させていただいております資料として、本日の議題であります、「浜田 - 萩・石見空港間乗合タクシーの運行について」の資料1の差替え分、それから追加の資料として、萩・石見空港のパンフレット、席次表、会議次第と裏面に出席者名簿、報告事項の資料をお配りしております。

こちらの資料につきましても、併せてご確認をお願いいたします。なお、本日も出席の皆様のご紹介につきましては、時間の都合上、お手元の出席者名簿及び席次表に替えさせていただきますので、その旨ご了承ください。

本日は14名の委員にご出席いただいております、要綱第5条第2項に定める過半数以上の出席となりますので、規定を満たし、本会議が成立していることをここに報告させていただきます。

それでは、これより議題に移りたいと思います。

会議の議長につきましては、要綱により会長が務めることになっておりますので、以降の進行は、砂川会長にお願いいたします。

### **砂川会長**

それでは、私の方で議事の進行を務めたいと思いますので、よろしくお願いします。

本日の議題は一つです。「浜田 - 萩・石見空港間乗合タクシーの運行について」お諮りしたいと思います。それでは萩・石見空港利用拡大促進協議会から、説明をお願いします。

### **萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 澤江室長**

資料1に沿って説明

見積もり合わせにより運行委託事業者がFromハートに決定

夏季大阪便の運航に併せたダイヤを追加したい。

### **砂川会長**

ただいま、萩・石見空港利用拡大促進協議会から「浜田 - 萩・石見空港間乗合タクシーの運行について」の説明をしました。ご質問はありますか。

### **株式会社Fromハート 足立事務長**

今回見積もりという形で、依頼を受けて当社の方が見積もりをさせていただいたのですが、この事業については、浜田市の事業者さんだけでやっていたと思います。その中に今回突如益田の業者さんが入ってきた。このことについて経緯と説明をお願いします。

### **萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 澤江室長**

昨年度は浜田市内の業者様のみに見積もり合わせとして依頼をしていたところですが、昨年度であれば益田市内の業者様であれば、浜田市内の業者様より片道迎えに行く分、運行費用・経費が高くなるのではないかと予測により、浜田市内の業者様のみに見積もり依頼をしていたところですが、しかしながら、浜田市と益田市の両市が、運行区域ですので、今年度は発注者として協議会内で検討し、運行区内の業者様への見積もり依頼といたしました。結果としましては、浜田市内業者のFromハートさんが落札をされたということです。

### **株式会社Fromハート 足立事務長**

今お話を聞きましたが、そうであれば、浜田の業者が、萩や津和野路線についても、参加しうる業者となると判断されますが、そういった案内は来るのでしょうか？

### **萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 澤江室長**

案内をするかしないかという入札のことについては、事前に「この業者さんをお願いをする」といったことは言えないこととなっているため、その都度、路線と場所に応じて、発注者として検討して、依頼先を判断したいと考えております。

### **株式会社 From ハート 足立事務長**

この協議会自体は任意の組織団体だと思います。任意ではありますが、益田市をはじめ、浜田市も当初予算で 693 万円を計上し、その額を支出しているかと思います。そうであればある程度公的な団体であるという位置づけになろうかと思います。業者をオープンにしろという思いはないのですが、一部分突如益田の業者が入ってきて、仮に益田の業者さんがこの路線を取られた場合、浜田の業者は益田の業者を選定しろと、了承してくださいと、いった公共交通会議となってしまいます。

それが OK であれば、別に浜田の業者が津和野の路線であったり、萩の路線であったりを運行しても問題ないかと思いますが、それをどうするのかを協議会の判断するのであれば、協議会は公平に各市町村にある業者さんにすべて依頼をされるべきだと思いますが、いかがでしょうか？

### **萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 澤江室長**

From ハートのご意見は帰って上司に伝えますが、今年度については、運行区域内である浜田市と益田市で、往復しているということで、浜田市、益田市間でという判断をさせていただいたところです。

### **株式会社 From ハート 足立事務長**

では、これは浜田駅の駅北発着となっていると思いますが、駅北には浜田の業者が止められるタクシーの待機所があります。当社もすぐそばにありますので、そこに待機することはありませんが、他市の事業者さんが来られた場合は、そこに事業者さんが止められるということになるのでしょうか？

車は一体どこで待つのでしょうか？そういった細かいところまできちんとした上で、他市の業者を入れるのであれば、理解できるのですが、今回の流れを見ていると行き当たりばったりで、他の業者さんを入れたように受け止めざるを得ない。そのあたりは明確に説明をしていただきたい。

お願いします。

### **萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局 澤江室長**

協議会としましては各業者さんに内容を見ていただいて、業者さんで判断をしていただきたいと考えております。浜田市と益田市の両方に支店を持っておられる業者さんもおられますし、益田市だけの業者さんもあるのですが、益田市の業者さんであって、そこが止められないということであれば、その業者さんは辞退をされるべきものだと思います。

### **砂川会長**

今回は浜田益田間ですから、当然両市を跨いでいるので、両市の事業者を入れたというご説明でした。From ハートさんからは津和野の方はどうなのかというご意見もあったということは協議会に持ち帰っていただき、浜田市も市として協議会の構成員ですので、また一緒に議論をさせていただきたいと思います。いずれにしても、地域の皆さんが利用しやすい体制を作ること。地域の事業者にしっかりお金が落ちて、事業者支援にならないといけないと思いますので、今のご意見は持ち帰っていただきたいと思います。その他ご意見ございませんでしょうか？

### **弥栄地域協議会 賀戸委員**

市の方にお伺いいたします。浜田と三隅の方はいいかもしれませんが、弥栄、金城、旭の方は車で行かないといけませんよね？旅行をする場合は3泊、4泊される場合もあるかと思いますが、駐車料がかなり高額になるとと思いますが、何か対策はお考えでしょうか？

### 砂川会長

JRの場合は、パークアンドライドがありますが、萩・石見空港に関しましては、賀戸委員から言われるようなことを想定していませんので、車で浜田駅に来られるのか、車で直接萩・石見空港に行かれるのかということもあるかと思いますが、乗合タクシーを利用していただくためには、市役所に停めていただくことも検討していかねばならないかと思いますが、今後協議をしていきたいと思っています。

### 弥栄地域協議会 賀戸委員

ぜひご一報いただきたいと思っています。

### 砂川会長

その他ございませんでしょうか？

協議会には今後利用促進についても行っていただきたいと考えております。

ご意見が無いようでしたら、今回の提案についてご承認いただける方は拍手をお願いします。

〔拍手多数〕ありがとうございました。

それでは「浜田 - 萩・石見空港間乗合タクシーの運行について」承認をいただきました。

本日、議題はこれで終了となります。

続きまして、報告事項を用意しております。令和3年度以降の生活路線バス及び予約型乗合タクシーの運行管理業務の委託事業者について事務局から報告をお願いします。

### まちづくり推進課 財間係長

資料2に沿って説明

入札により事業者が決定。次回の入札は方法を検討している。タクシー事業者への支援も検討中。

### 中央タクシー 山根社長

2点確認をさせてください。資料で委託期間が3年となっており、1年分の委託料が出ていますが、何度も公共交通会議でバスやタクシー見直しについてお話をさせていただいている。市の回答としては平均乗車人数が1.0を下回れば見直しということであったと思う。3年契約をされているわけですが、実際に実数を把握されて見直しをしている部分もあるかと思いますが、1.0を下回っている部分については委託契約を見直してでも新しい形態にしていくお考えがあるのかどうか。3年契約になったことに非常に驚いている。1年ずつの契約にするとかもう少し見直しをした上での入札になるかと思っていました。もう一度説明をしていただきたい。

タクシー事業者に対する支援について、ケーブルテレビで市長も言われていましたが、浜田市の財政状況は県内でトップクラス、将来にあたっては数値上では島根県内では1番というものが表されている中で、実際“公共”と名の付くところが、廃業を迫られるケースもありますので、大変期待しておりますの

で、そのことについてももう少し説明をお願いします。

### 邊副部長

1 点目の契約期間の 3 年の見直しについてですが、市の生活路線バスとデマンドタクシーについては、これまでも 3 年の長期継続契約で行ってきました。

今回の見直しにあたりまして 3 年という期間を取らせていただいております。

見直しにあたっては、乗車率 1.0 という基準に基づきまして、金城路線、旭路線が、1.0 を下回っておりましたので、見直しをさせていただいております。

今回については令和 3 年度から令和 5 年度までの契約を締結しておりますけれども、途中での変更契約が絶対できないというわけではございませんので、状況を見ながら場合によっては変更という可能性もあります。原則的には 3 年間の契約ということで進めていきたいと思っております。

途中で見直すということも想定すべきかと思いますが、見直した後令和 3 年度の実績を踏まえて、4 年度に見直しの検討をさせていただき、5 年度に実際の制度設計を行うことで、3 年スパンでの見直し計画を立てさせていただきたいと考えています。次の大幅な見直しについては令和 6 年度ということにさせていただきたいと思っております。

### 中央タクシー 山根社長

今のお話を聞くと、3 年間変えないと言っているのと同じようにしか聞こえないのですが、実際のところ 1 年やってみて数値が出て、4 年度で見て、5 年度で計画を立てるということは、3 年間変えませんよという風にしか聞こえません。前回まで良くて急に 1.0 に下がったなら分かりますが、4~5 年前から 0.9 や 0.8 という数字が続いており、更新、更新の流れでできています。また今のタイミングで 3 年間待ってくれというのは、今まで何をしておられたのだろうかというのが正直な感想です。

やらないことはないのですが、やりたくはありませんという答弁にしか聞こえません。

この会議とは関係ありませんので、実際のところ数値は出ていませんが、日中のスクールバスとかで生徒さんが乗っておられない時間帯の乗車率は、ほぼ人が乗っておられません。そういうところを見て個別にお話をすると、勿体ないですねとなるのですが、いざこの話になると、数値を検討して〜と何年も同じ繰り返しです。一向に変わりません。

折角数値を見直すつもりがあるのであれば、1 年と言わず半年もすれば様子はわかると思います。

3 年度中に変えることは無理だとしても、もっと短いスパンで数値を取っていただきたい。

結局は税金を使って空便を走らせているのと同じなわけですから、その辺りもう少し有効な使い方を課で考えていただきたいと思いますが、いかがでしょうか？

### 邊副部長

効率的な運行と有効活用というのは、ご指摘のとおりだと思っております。

ただ、今回の見直しにあたりまして、0.8 とか 0.9 の乗車率を、1.0 を上回るように見直したものが 4 月からの運行計画になっておりますので、金城や旭の路線については大きく下回っておりましたので、運行便の減少やダイヤや曜日の見直し等を行った上での、契約でございます。

たしかに 6 か月すれば様子はわかるのではないかとご指摘もありますが、まずは市としては 1

年を通した運行の利用状況を把握した上で、改めて整理をしたいと思います。入札手続きや予算の確保等を考えると3年スパンでの見直し間隔ということで対応させていただきたいというのが実情でございます。

### 岡田部長

今ご指摘のように、どのくらいのスパンを経たときに利用の実態が掴めるかということはあるかと思っております。3年間何もしないのかということではなく、逐次状況把握に努めてまいりたいと思います。ただ、現在コロナの影響等特殊な事情もあつたりして、半年で本当の実態が掴めるのかどうかということもあります。いずれにしても、状況については半年単位で把握し、改めてどういう方法がいいのかという議論については、しっかり進めさせていただきたいと思います。その中で路線の変更等行う必要があった場合には、契約行為を3年でやっております、入札自体も3年を想定して札を入れていただいておりますので、このあたりも契約行為の中で簡単ではありませんが、協議もさせていただき、さまざまな手法で一番いい交通体系というものは、協議を進めていくべきだろうと思っています。ご指摘いただいているようにこれまでそのあたりができていなかったことについては、この会議の場で持つようにする、あるいは、関係者に集まっていただくワーキングの中で詰めていく。それはすぐにも始めていく必要があると思います。そのような対応を取っていききたいと思います。

### 中央タクシー 山根社長

コロナがどういう影響があるのかを掴んで言うておられるのか分かりませんが、なんでもコロナが起これると数が減っている言われ方をすると、じゃあ何を検証されているのかなというのが一つあります。

もう一点気になるのが、0.8や0.9が逆に1.1になったから何なんだ？という話ですよ。市の方では何人乗車が増えたか把握された上で言うておられますか？

バスの大きさ当たりに対してこれぐらいの乗車になっているというのは数字ありきじゃないんですよ。たまたま市の方が1.0という目安を立てられているから0.8や0.9で見直しをしていないんじゃないんですか？とご質問申し上げますけれども、本来これは、1.5だったり2.0だったりもっと大きな数字でないといけないところを市の方が1.0という基準を設けられていますけれども、これ自体も曖昧な数字で、決してこれが正解だとは思っていないんですよ。数字ありきで1.0に増やすためにやっている。大きなバスを使われて、平均乗車率が1.0で事業として成立しているということでしょうか？

そこまでハッキリとしたことが答えられますか？

### 邊副部長

目標としております乗車率1.0というのは、浜田市の公共交通の再編計画がありますけれども、この中で一つの指標としており、取り組んでいかなければいけないと策定委員会の中で整理をして1.0という指標を設定したものです。設定の仕方につきましては、バスの大きさではなくて、色々な考え方があると思いますが、1便当たりの乗車人数ということですので、小さいバスであっても、大きいバスであっても、1人であれば1.0としてカウントしております。

ですので、1.0とは別のところでバスの大きさとかについては考えていけないと思っております。市の方の長期的なバスの更新にあたりましては、路線にもよりますけれども、生活路線バス単独で

運行しているものに関しましては、バスの小型化を進めていくような方向性で整理をしておりますので、ご理解いただければと思います。

### 中央タクシー 山根社長

全然納得がいけないですけれども、決してこの場だけで言っているわけではないということだけのご理解いただきたい。何年もかけて言っていることが、3年間の入札をしてしまったのでというお話なんです。これを見越して単年度契約をしておいて、それが決まらなかったら契約を伸ばしていく方法をいくらかでも取れたのではないかと思います。3年間の契約をしてしまったから見直せませんというのは、本当は理由にならないと思います。この場では結論は出ないと思いますけれども、ぜひ12月22日にも会議を開いていただいています。できれば、こういった大事なことは頻繁に会議していただきたい。いつも出られるとは約束はできませんが、事業者も死活問題ですので、できるだけ時間を割いて協力をしながら、税金の有効活用に努めていきたいと思っていますので、ぜひ一緒にご検討いただけたらと思います。

### 砂川会長

ありがとうございます。今回3年間の契約とさせていただいております。生活路線バスで走らすかとか予約型乗合タクシーを走らすか、ルートもどうするかとかそういうことも含めて検討していかなければいけない。昨年は、石見交通さんの路線が廃止となるということで、急遽代わりに生活路線バスや乗合タクシーを入れたということで、年度途中の変更も行っておりますので、当然必要であれば、必要な対応を取ります。毎年事業者が変わって、継続性がないということで、3年を区切りとさせていただいております。入札の方法も見直さなければいけないということもありますし、ただ業者を変えるということだけではなくて、浜田市は先ほど言った2つの方法しかなくて、他のもタクシーに補助をするやり方とかそういうことも議論しておりますので、税金を使って地域の皆さんの交通手段を確保するというのが目的で、有効に使える方法を考えていきたいと思っています。

事業者の方との意見交換等も、必要な時に開催をさせていただきたいと思っていますので、ご意見をいただきながら、利用しやすい公共交通手段を考えていきたいと思っています。

もう一つは、支援のお話です。

まだ具体的には申し上げることはできませんが、以前から経営が厳しいというお話はいただいております。バスについては市域を跨ぐということで、県の支援があるということで新聞にも出ておりましたけれども、タクシーについては、主に市内の運行ということで県の支援があまりないということです。浜田市についてはふるさと寄付という特殊な財源もありましたので、これまでもご支援をさせていただいております。また、コロナ禍で飲食店も利用が少なく、それに伴いタクシーの利用も少なくなるといったことも承知しております。手厚い支援をしなければいけません。タクシー事業者の方もですが、色々な業種で影響が出ております。現在タクシー事業者の方も含めた売上が減少された方に対しての支援をしていきたいという考えです。

具体的に一事業者当たりいくらというものは、最終決定しておりませんが、近いうちに公表させていただきたいと思っています。当然これで皆さんが十分だと言える金額とはならないと思いますが、ご理解をいただいて、必要であれば1回と言わず、必要な支援は繰り返しやっていく。そのためにはある程度の財

源も確保していないといけない。幸い国から追加の交付金も来ることを聞いておりますので、コロナの感染もワクチンの接種が始まって、落ち着くのがどのくらい先になるのか分かりませんが、まだしばらくかかると思いますので、1回ですべて支援をして終わりというわけではなくて、必要なタイミングで繰り返し支援をしていくことを考えなければいけないと思います。

近いうちに支援を公表させていただきたいと思います。

当初はタクシー事業者の方だけの支援を検討しておりましたが、各業種含めた支援、当然その中にはタクシー事業者の方を含めて対応しますので、ご利用いただければと思います。

### **弥栄総合企画 三浦社長**

ご支援感謝いたします。だいたいどのくらいですか？

うちもタクシー事業は赤字なので、参考にしたいと思います。

### **砂川会長**

まだ、具体的には申し上げられませんが、浜田市の場合、国の持続化給付金がありますが、これも追加で出る可能性もありますが、これは（売上が）5割以上減少した方を対象としていますが、浜田市の場合は5割までは行かないが2割以上落ちたところへの支援を検討しております。また、どの月で対象とするのか、前年同月で見ると、5割以上ならいくら、2割以上ならいくらといった形になるのか、その辺りは、最終の詰めをしておりません。今日も市長から早急に公表できるように準備をしてほしいと指示があったところです。金額も事業規模にもよって、多少支援の額も変わるかもしれません。その辺はもう少しお待ちいただいて、たかがこのくらいかと思われるかもしれませんが、いずれにしても皆様のご支援をさせていただくことはお伝えできると思います。

その他にはございませんでしょうか？

### **旭地域協議会 今田委員**

公共交通ということで関りがあるかと思ひ質問をさせていただきますが、浜田駅が開通してちょうど今年で100年。9月21日だと思いますが、100年という大きな区切りで、市として何か催しを考えられていますでしょうか？ というのも、巷では有志が自らそういうこと（催し）をやろうという動きがあるので、予算編成も大詰めに向かっているところで、どういふお考えかお聞かせいただきたい。

### **邊副部長**

JR 浜田駅の開業100周年ということで、今年の秋に迎えるというお話でございます。昨年12月議会の中でも、質問がありまして、どういった形ができるかということ、今後検討していくという話ですが、現在JRの方でも具体的にどういった取り組みをするのか整理されていないと伺っております。ただ100周年ということでどういったことが、可能であるかということ、市の内部、公共交通を担当しておりますまちづくり推進課と、観光行政、歴史文化の観点、駅舎を管理する部署等で秋のイベント等とタイアップした形でJRと一緒に何かできないかということ、内部で検討しています。

まだJRさんの方も具体的にどういったイベントと言いますか、取り組みができるかということを探求されていると聞いていますので、今後詰めていく形になるかと思ひます。



**砂川会長**

その他はよろしいでしょうか

以上で、第4回の地域公共交通会議を終了します。

本日はお忙しい中ありがとうございました。

閉会